

見える。  
つなぐ。  
ヤマハ。

無線LANアクセスポイント

# WLX202

2016年4月発売

希望小売価格(税抜) 39,800円



カフェ



オフィス



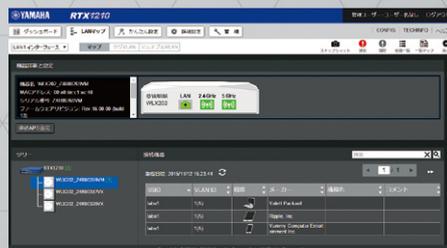
## IEEE 802.11ac 準拠 エンタープライズ向け無線APエントリーモデル

### 厳選した管理機能

コマンドラインインターフェースを廃し、すべての設定をGUI(Web設定画面)で行えます。SNMP対応の他、無線LANコントローラーやヤマハの「LANの見える化」に対応するL2MSスレーブを搭載しています。



WLX202のWeb設定画面



RTX1210のLANマップ画面に表示されるWLX202

### 設置環境に馴染むデザイン



オフィスや商業施設利用を想定しインテリア性を重視し、アンテナを内蔵、ケーブルカバーも兼ね、存在感を抑えた薄くフラットな筐体を採用しました。気象用ドップラーレーダーをモチーフにした「白い多角形の多面体」によりコンパクト感を演出しています。また、筐体の一部を庇(ひさし)のように張り出して、配線の見栄えを考慮したケーブルカバーとしています。



### エンタープライズ利用に求められる機能・性能

IEEE 802.11acに準拠し、動作周囲条件温度を50°Cに拡大しました。また、Wi-Fi CERTIFIED™取得、多数台接続時の安定性など、WLX302の実績を踏まえ、エンタープライズの要件を厳選して実現しました。

## WLXシリーズ仕様比較表

項目	WLX202	WLX302
LANポート	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)	1ポート(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、ストレート/クロス自動判別)
コンソールポート(設定用)	メンテナンス用途のため、ご使用いただけません	1ポート(RJ-45)(※2)
Flash ROM	256+8MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:1組)	256MB(ファームウェア:1組、コンフィグ:1組)
RAM	128MB	256MB
アンテナ	2.4GHz帯/5GHz帯兼用アンテナ2本を本体に内蔵	2.4GHz帯用×2本、5GHz帯用×2本を本体に内蔵
MIMO方式	シングルユーザー-MIMO(2×2、2ストリーム)	シングルユーザー-MIMO(2×2、2ストリーム)
2.4GHz帯 無線LAN規格	IEEE 802.11b/g/n(最大伝送速度300Mbps)	IEEE 802.11b/g/n(最大伝送速度300Mbps)
5GHz帯 無線LAN規格	IEEE 802.11a/n/ac(最大伝送速度866Mbps)	IEEE 802.11a/n(最大伝送速度300Mbps)
2.4GHz/5GHz 利用	同時利用可能	同時利用可能
5GHz 対応周波数帯	W52/W53/W56	W52/W53/W56
アクセス方式	インフラストラクチャーモード、WDSモード	インフラストラクチャーモード、WDSモード
接続端末数	5GHz 帯:最大50台、2.4GHz 帯:最大50台、合計:最大100台	5GHz 帯:最大50台、2.4GHz 帯:最大50台、合計:最大100台
認証方式	オープン、PSK、WPA/WPA2 パーソナル、WPA/WPA2 エンタープライズ	オープン、PSK、WPA/WPA2 パーソナル、WPA/WPA2 エンタープライズ
暗号化方式	CCMP(AES)、TKIP、WEP(※2)(64bit/128bit)	CCMP(AES)、TKIP、WEP(64bit/128bit)
マルチSSID	5GHz 帯:8個、2.4GHz 帯:8個、合計16個	5GHz 帯:8個、2.4GHz 帯:8個、合計16個
セキュリティー機能	プライバシーセパレータ、Any 接続拒否、MACアドレスフィルタリング(1VAPあたり256件)、パスワード設定、接続台数制限、送信出力調整機能、ステルスSSID	プライバシーセパレータ、Any 接続拒否、MACアドレスフィルタリング(1VAPあたり256件)、パスワード設定、接続台数制限、送信出力調整機能、ステルスSSID
タグVLAN(IEEE 802.1Q)	○	○
管理プロトコル	SNMP(v1)	SNMP(v1)
ファームウェアの更新	Web GUI からの(HTTP)リビジョンアップ、Web GUI からのローカルファイル指定によるリビジョンアップ	TFTPからのリビジョンアップ、Web GUIからの(HTTP)リビジョンアップ
内蔵RADIUSサーバー	簡易型(最大200件、EAP-PEAP(MSCHAPv2)のみ、MACアドレス/接続SSID制限対応)	簡易型(最大200件、EAP-PEAP(MSCHAPv2)のみ、MACアドレス/接続SSID制限対応)
外部RADIUSサーバー対応(IEEE 802.1X EAP認証)	EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAP-GTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-AKA Prime、EAP-FAST	EAP-TLS、EAP-TTLS/MSCHAPv2、PEAPv0/EAP-MSCHAPv2、PEAPv1/EAP-GTC、EAP-SIM、EAP-AKA、EAP-AKA Prime、EAP-FAST
ロギング機能	メモリに蓄積、SYSLOG での出力	メモリに蓄積、SYSLOG での出力
設定手段	Web 設定画面(HTTP)によるダウンロード/アップロード、ヤマハルーターのWeb GUI/コマンドによるバックアップ	コンソール、TELNET、Web設定画面、TFTP によるダウンロード/アップロード、ヤマハルーターのWeb GUI/コマンドによるバックアップ
機能	QoS(WMM[Wi-Fi Multimedia])、DHCP クライアント、DHCP サーバー、NTP クライアント	QoS(WMM[Wi-Fi Multimedia])、DHCP クライアント、DHCP サーバー(予定)、メール通知機能、NTP クライアント、スケジューリング機能
L2MSスレーブ(※1)	L2MSマスターからの設定変更、コンフィグの保存/復元、ゼロコンフィグ機能	L2MSマスターからの設定変更、コンフィグの保存/復元、ゼロコンフィグ機能
拡張機能	無線LANコントローラー機能(管理可能台数は、最大15台)、範囲指定型自動チャンネル選択機能、自動チャンネル変更機能、電波出力自動調整機能	無線の見える化ツール、無線LANコントローラー機能(管理可能台数は、最大49台)、範囲指定型自動チャンネル選択機能、自動チャンネル変更機能、電波出力自動調整機能
状態表示ランプ	前面:3(POWER、WLAN、SLAVE)	上面:7(POWER、STATUS、INFO、LAN、2.4GHz、5GHz、SLAVE)
動作環境条件	周囲温度0~50°C、周囲湿度15~80%(結露しないこと)	周囲温度0~40°C、周囲湿度15~80%(結露しないこと)
最大消費電力	8.3W	11W
最大消費電流	電源アダプター:AC100V(50/60Hz) 0.2A(※3)、PoE(IEEE 802.3af 準拠):DC36~57V 0.2A	電源アダプター:AC100V(50/60Hz) 0.2A(※3)、PoE(IEEE 802.3af 準拠):DC36~57V 0.3A
発熱量	29.9kJ/h	39.6kJ/h
筐体	上面、底面共:プラスチック筐体、ファンレス	上面:プラスチック筐体、底面:金属シャーシ、ファンレス
電波障害規格、環境負荷物質管理	VCCIクラスA、RoHS対応	VCCIクラスA、RoHS対応
外形寸法	170(W)×37(H)×210(D)mm(突起部含む)※平置き、壁掛け、天井設置が可能	160(W)×40(H)×178(D)mm(突起部含む)※平置き、壁掛け、天井設置が可能
質量	本体430g(付属品含まず)、マウントキット一式245g、電源アダプター(別売)170g	本体670g(付属品含まず)、マウントキット一式190g、電源アダプター(別売)170g
付属品	冊子(取扱説明書(保証書含)、WLX202無線設定ガイド)、マウントキット	冊子(はじめにお読みください、「WLX302無線設定ガイド、保証書」、CD-ROM(1枚:[PDF]取扱説明書・はじめにお読みください・コマンドリファレンス)、マウントキット
オプション	電源アダプター(YPS-12HT)、PoEインジェクター(YPS-PoE-AT)	電源アダプター(YPS-12V)、PoEインジェクター(YPS-PoE-AT)、RJ-45 コンソールケーブル(YRC-RJ45C)
デフォルト IP アドレス	192.168.100.240	192.168.100.240

- (※1) L2MS(Layer2 Management Service)は、ヤマハネットワーク機器をレイヤー2レベルで管理する機能です。L2MSマスターに対応しているルーター/ファイアウォール/スイッチが別途必要です。L2MSマスター対応機種は、技術情報(RTPro)サイトにて公開しております。
- (※2) WLX202のWEPは、各周波数帯に付き1つのVAP(SSID)でのみ利用可能です。ただし、初期ファームウェアでWEPを使用する場合には、マルチSSIDでは使用できません。
- (※3) 必ず別売りの電源アダプター「YPS-12HT」をご使用ください。
- (※1) L2MS(Layer2 Management Service)は、ヤマハネットワーク機器をレイヤー2レベルで管理する機能です。L2MSマスターに対応しているルーター/ファイアウォール/スイッチが別途必要です。L2MSマスター対応機種は、技術情報(RTPro)サイトにて公開しております。
- (※2) 別売りのRJ-45コンソールケーブル「YRC-RJ45C」をご使用ください。
- (※3) 必ず別売りの電源アダプター「YPS-12V」をご使用ください。

## 電源オプション



電源アダプター  
YPS-12HT



PoEインジェクター  
YPS-PoE-AT

品名	品番	JANコード	希望小売価格(税抜)	発売時期
電源アダプター	YPS-12HT	49 57812 60534 2	5,000円	2016年4月
PoEインジェクター	YPS-PoE-AT	49 57812 60456 7	15,800円	2016年4月
スマートL2スイッチ	SWX2200-8PoE	49 60693 23708 3	オープン価格	発売中

- WLX202は電源アダプターを同梱しておりません。利用環境に合わせた電源をご用意ください。
- 電源アダプターをご使用の場合は、YPS-12HT(別売)をご利用ください。
  - WLX202へのPoE給電機器として、YPS-PoE-AT(別売)または SWX2200-8PoE(別売)がご利用いただけます。

### 安全に関するご注意

- 本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項や禁止事項をよくお読みの上、必ずお守りください。

●本製品の日本国外での使用については一切のサポート、保証をいたしません。●このカタログの記載内容は2017年11月現在のものです。●仕様は予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。●価格には本体設置費用は含まれておりません。●本カタログに記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標あるいは商標です。

本製品のお問い合わせ先

**ヤマハルーターお客様ご相談センター**

ご相談受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00  
(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます。)

■お電話によるお問い合わせ先

**☎ 03-5651-1330**

■FAXによるお問い合わせ先

**☎ 053-460-3489**

ヤマハネットワーク機器に関する詳細な情報はホームページをご覧ください > <https://network.yamaha.com/>



このパンフレットは無毒害漂白(ECF)パルプを使用しています。



このパンフレットは植物油インキを使用しています。



お問い合わせ先

感動を・ともに・創る

製造元

**ヤマハ株式会社**

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1  
2017年11月作成

カタログコード MWLX20203